

クラウドシステムを活用した 業務効率化プロジェクト支援

NEXTIT 株式会社 ネグジット 総研

※弊社はサイボウズ社のパートナー企業です。

経営コンサルティング事業部

神戸市中央区江戸町85番1 ベイウイング神戸ビル5階

TEL:078-393-2151 FAX:078-393-2180

http://www.nextit.co.jp e-mail mc@nextit.co.jp

1. 薬局経営に「業務効率化」が強く求められる理由

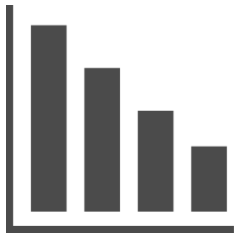
(1) 利益確保が厳しくなる経営環境

近年、保険薬局経営を持続させるために必要な「**利益確保**」は年々厳しくなっています。

収益

に作用する環境要因

- 人口減少による受診患者数の減少
- 長期処方による来局頻度の低下
- 全国薬局数の伸長による
薬局1軒当りの患者減少
- 近年の調剤報酬改定による
 - 「調剤基本料の要件厳格化」
 - 「地域支援体制加算の脱落」

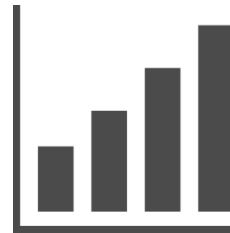


**収益確保の難易度は
難化傾向**

費用

に作用する環境要因

- 薬剤師不足による人件費の高止まり
- 薬歴記載の充実による
時間外労働の増加
- オンライン服薬指導などの
システム導入費増大
- 医薬品流通改善に伴う、
医薬品仕入原価率の向上

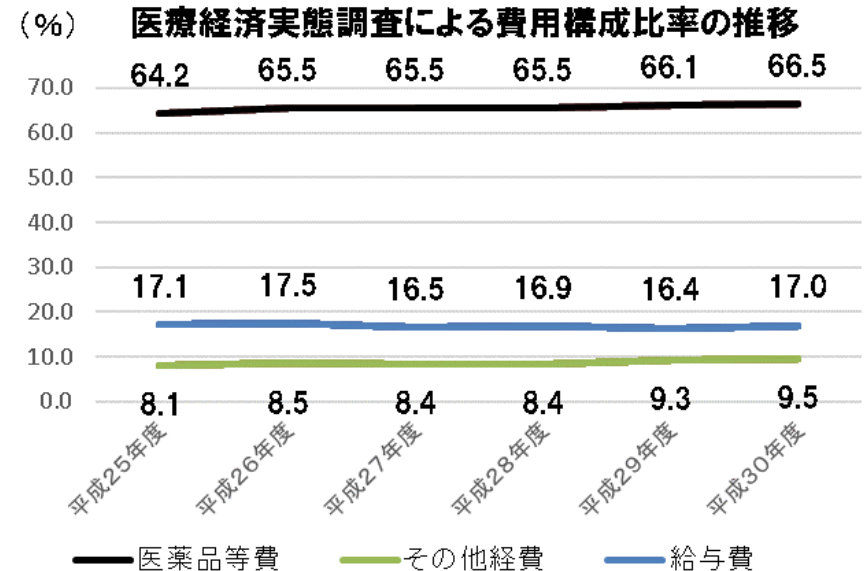
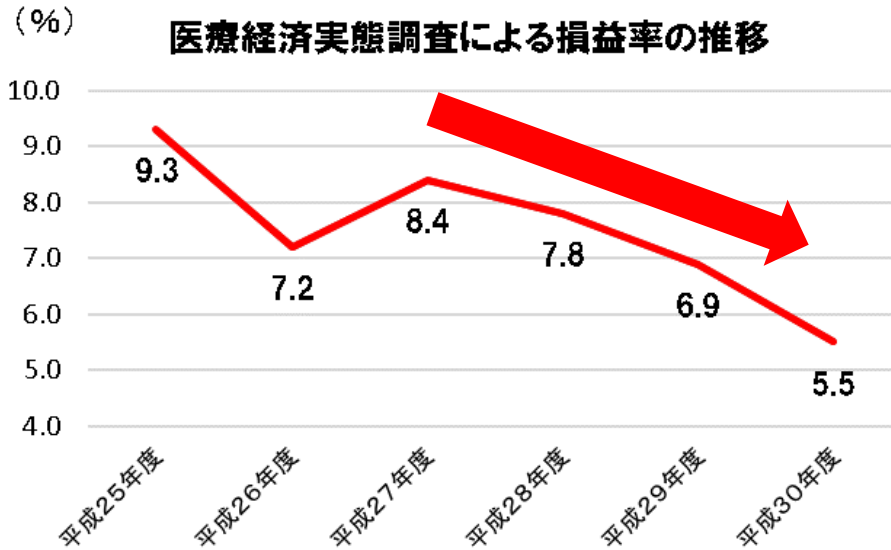


**変動費・固定費ともに
増加傾向**

薬局経営を取り巻く外部環境はここ数年で大きく変化

<近年の保険薬局の損益率は低下傾向に>

前頁の利益確保の厳しさを表すように、調剤報酬改定の前年11月頃に発表される「医療経済実態調査(サンプル調査)」では、直近5年における**個人・法人全体の損益率が低下傾向**となっています。



近年の医療経済実態調査	個人・法人全体(1店舗当たりの損益状況)											
	金額(千円)						構成比率(%)					
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
I 収益	180,865	179,359	171,969	171,653	191,275	188,976	99.9	99.8	99.8	99.8	99.8	99.7
1. 保険調剤収益	169,505	168,639	167,429	167,275	169,567	166,387	93.6	93.9	97.1	97.2	88.4	87.8
2. 公害等調剤収益	764	755	339	327	542	510	0.4	0.4	0.2	0.2	0.3	0.3
3. その他の薬局事業収益	10,597	9,965	4,201	4,051	21,165	22,080	5.9	5.5	2.4	2.4	11.0	11.7
II 介護収益	254	289	375	365	453	537	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3
1. 居宅サービス収益	245	275	291	322	424	507	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3
2. その他の介護収益	9	15	84	42	29	30	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
III 費用	164,344	166,702	157,917	158,568	178,564	179,084	90.7	92.8	91.6	92.2	93.1	94.5
1. 給与費	31,028	31,415	28,423	29,147	31,383	32,219	17.1	17.5	16.5	16.9	16.4	17.0
2. 医薬品等費	116,234	117,637	112,841	112,688	126,685	126,048	64.2	65.5	65.5	65.5	66.1	66.5
3. 委託費	534	565	532	564	741	872	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.5
4. 減価償却費	1,925	1,808	1,666	1,653	1,951	1,868	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
(再掲)建物減価償却費	506	487	411	406	446	438	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2
(再掲)調剤用機器減価償却費	545	505	535	514	610	569	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
5. その他の経費	14,623	15,278	14,455	14,516	17,804	18,078	8.1	8.5	8.4	8.4	9.3	9.5
(再掲)設備機器賃借料	581	580	495	505	474	476	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3
(再掲)調剤用機器賃借料	386	384	314	315	271	270	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
IV 損益差額(I+II-III)	16,775	12,946	14,427	13,449	13,164	10,429	9.3	7.2	8.4	7.8	6.9	5.5
施設数	911		1,090		1,038							
処方せん枚数	-	18,419	18,064	18,332	17,571	17,671						

出典「第20回・21回・22回
医療経済実態調査」

(2) 長期的な利益確保には「業務効率化」が必要条件

緊急的に備品や書籍等の購入を買い控え、緊急度の低い交通費・出張費などの経費を見直す等単純な「不要な(もしくは緊急性の低い)コストの削減策」のみでは・・・



薬歴作成プロセスの見直し、本部⇔店舗間の書類受渡しプロセスの見直し、「日々当たり前に行われている業務プロセスの見直しによる生産性向上策」では・・・



日々当たり前に行われている業務プロセスに「**利益の種**」が眠っている

2. クラウドシステム活用による業務効率化支援とそのポイント

(1) プロセス見直しの対象となる業務

日々の当たり前に行われている業務の中で、改善の対象となりうるのは以下の3つのプロセスです。

情報入力



- 薬歴
- インシデント報告
- 日報
- クレーム報告
- 売上報告 等

情報共有



- 会議
- 個別面談
- 電話
- メール
- FAX 等

情報活用

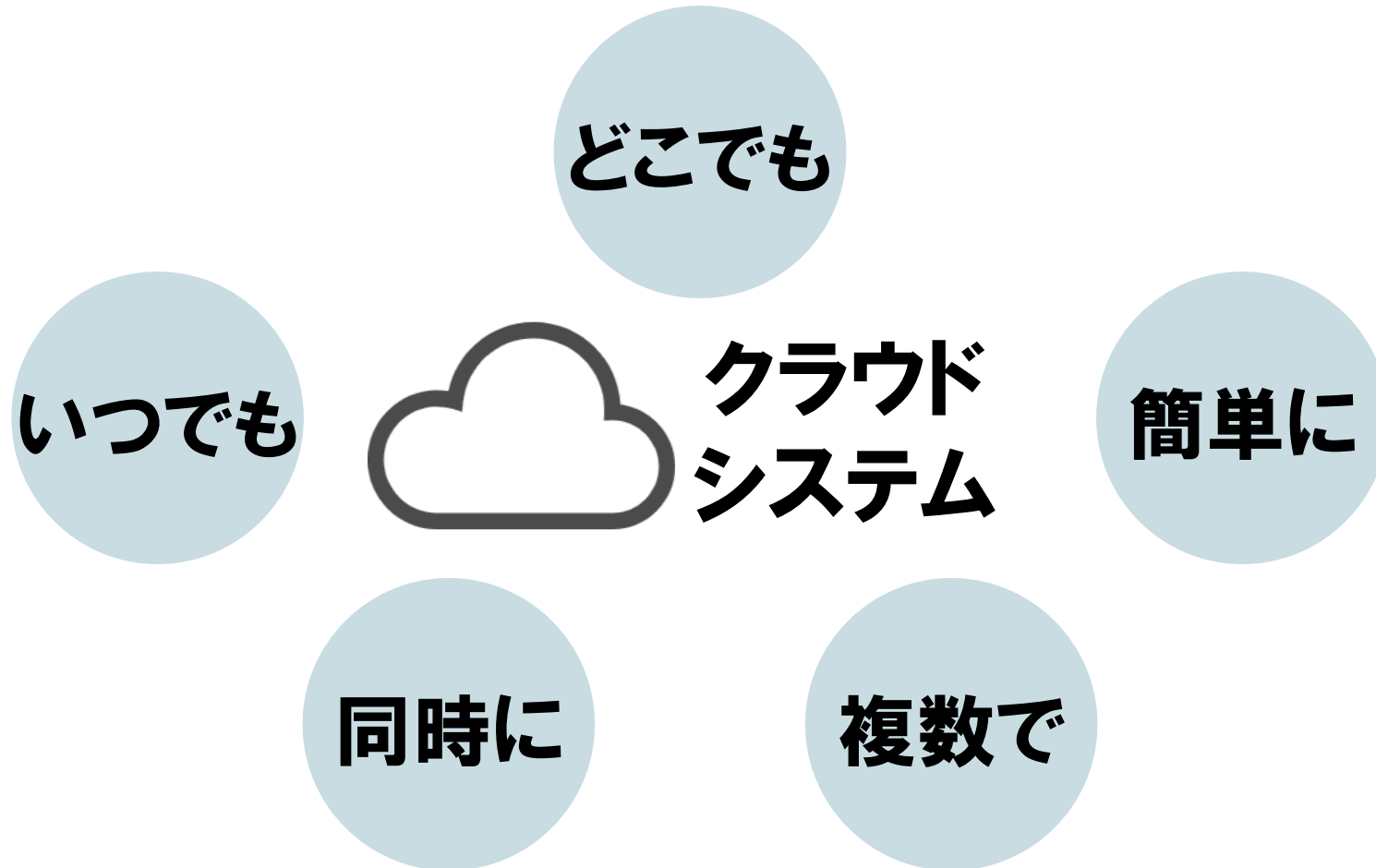


- 振り返り
- 原因分析
- 対策立案
- 戦略策定 等

3つのプロセス見直しこそが**生産性向上に繋がる!**

(2)改善の方向性

プロセス見直しの有効なアプローチ方法は「クラウドシステム」の導入です。
クラウドシステムの5つの特徴によりプロセス見直しが効果的に図られます。



クラウドシステム導入こそが改善への近道

(3) 汎用型データベースシステム「kintone(キントーン)」の特徴と効果

① 業務システムを必要な数だけ追加できる

kintoneは、データベースと業務システムからなります。顧客管理や、交通費申請、お弁当注文、セミナー管理など、あらゆる業務を必要な数だけカスタマイズすることで、システム自体をいくつも用意する必要はありません。



業務システム(アプリ)のカスタマイズも簡単。



② データに紐付いたコミュニケーションができる

アプリ内のそれぞれの記録(レコード)に対して、コメントを入力することができ、活発なコミュニケーションを促進します。

③ 業務が円滑に進むコミュニケーションの場

kintoneは、アプリとは別に、推進テーマやプロジェクトに応じたページ簡単に作ることができます。そのページでは、テーマごとにスレッドを立ててやり取りができ、メールや電話を介することなく、どんどん意思決定が進みます。



4

様々なデバイスからアクセスできる

kintoneはクラウドサービスのため、インターネットとWebブラウザがあれば利用することができます。また、PCはもちろん、スマホ・タブレット等から、いつでもどこでもアクセスできます。



5

外部サービスや基幹システムとの連携も

外部サービスの活用や、連携APIを利用した基幹システムとのデータ連携(スタンダードコース限定)で、kintoneの機能を拡張できます。

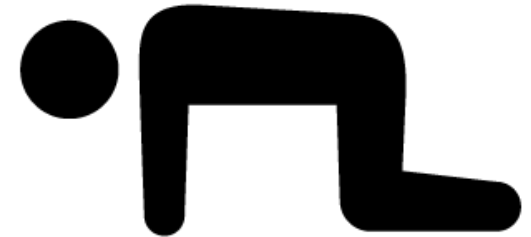
「kintoneに溜めたデータを綺麗に帳票出力したい」
 「Webのフォームから直接kintoneにデータを入力したい」
 「会社の基幹システムのデータを活用したい」
 などの要望も解決できます。

貴社の業務に合わせたオリジナルアプリ作成が可能

(4) 自社単独でクラウドシステム導入に踏み切れない要因

クラウドサービスの導入にあたって、様々な問題があり自社単独でやりきれないという声があります。

- システムに詳しい人材がない・・・
- 導入の方法が分からない、面倒に感じる・・・
- システムの導入に掛ける時間が取れない・・・
- 「自分の業務を手放したくない」社員がいる・・・
- 各部署ごとに独自のシステムを既に運用している・・・



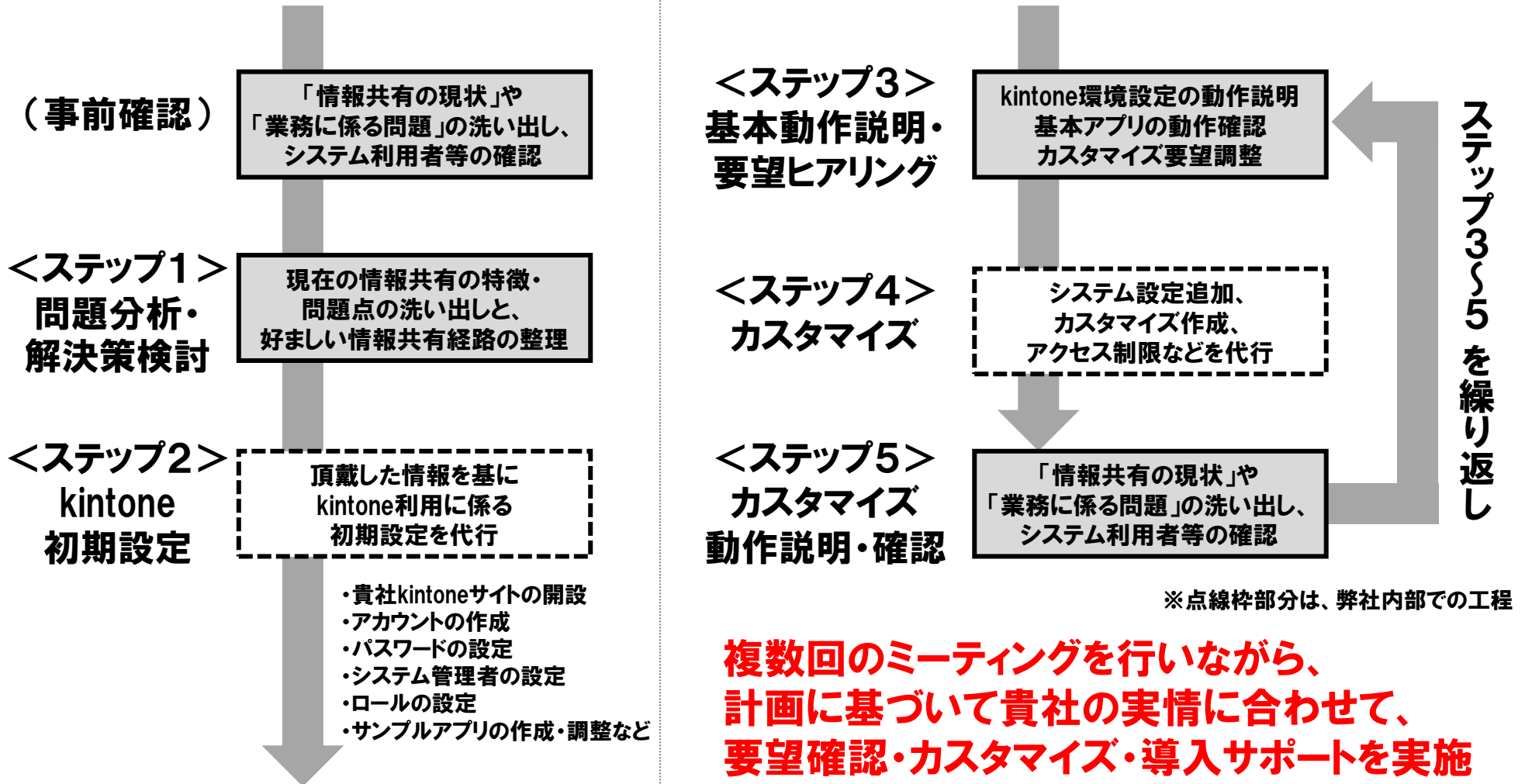
実績のある外部コンサルタントだからこそ、

- 課題解決に向けた最適なアプローチ方法の提案
- 客観的な立場での部門間調整
- 手間のかかる設定代行 等の実現が可能！

貴社の薬局経営の現状を踏まえた導入・運用の代行サポート

3. 具体的な支援ご提案内容 (1)全体像

ご提案のプロジェクト支援内容の全体イメージは下記の通りです。



(2) ミーティング設計

第1回会合	会議・WEB会議ベース (4時間、参加者:経営陣・本部・関係者の皆様)
議題案	① グループウェア「kintone」の概要・基本的な使い方の説明 ② 今後の組織体制を踏まえた「好ましい情報共有経路・ルール(役割・役職)」の整理 ③ 「kintone」の試用 ④ カスタマイズの作成の優先順位検討と、⑤業務詳細の確認
第2回会合	会議・WEB会議ベース (4時間、参加者:経営陣・本部・関係者の皆様)
議題案	①ネグジット総研が追加設定したシステム環境設定の動作確認 ②カスタマイズの動作確認
第3回会合	①WEBセミナー「kintoneの使い方」 & ②会議・WEB会議ベース ①(1.5時間、参加者:経営陣・本部・ ロール の皆様) ②(2.5時間、参加者:経営陣・本部の皆様)
議題案	①貴社全社員へkintoneの使い方説明会 ②更なるカスタマイズの必要性の検討
第4～12回 会合	会議・WEB会議ベース (4時間、参加者:経営陣・総務部の皆様)
議題	①動作確認と本部効率化のためのカスタマイズ及び運用